

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	元気なお年寄りボランティアによる共助のしくみ構築とはりあいのある地域づくり
対象地域	岐阜県山県市富波地区（市北部の青波地区と富永地区をあわせた圏域）
対象地域の概要	【公共交通】市循環バス 【産業】農業・水栓バルブ工業・アパレル産業（いずれも家内工業的）   【位置図】岐阜県地図内 赤点が富波地区   【20年度事業耕作地】 【21年度事業予定地】
提案内容の概要	富波地区の元気なお年寄り住民が、能力や特技を活かし、サービスの「受け手」という立場だけでなく「担い手」になってもらうべく、応募団体がコーディネート役となり、ボランティアを組織化し、 <u>やりがいのある暮らしづくりを目指す。</u>
提案する活動の内容 （１）地域の課題	介護保険認定率は12.4％であり全国平均より低い。これは、市内公民館17ヶ所で高齢者とじこもり予防事業（いこいの広場）の実績でもあるが、サービスを「する・される」関係の固定化やニーズの多様化などの問題も浮上しつつある。 つまり、北部地域の持続可能性に取り組む必要がある一方、高齢者の多くは介護を必要とせず、在宅で暮らす元気なお年寄りであり、その活力や絆を活かせる素地と潜在力が確認できる。
（２）活動内容の案	活動①：富波産野菜・加工品の創出 内容：昨年度と同様の事業の「畑作り」にて富波産里芋を栽培し、収穫した里芋を「地域づくり」にて地域住民との交流を深めるために収穫祭（いも煮会）を行う。これは里芋作りの成果発表会でもある。 活動②：各種講座主催 内容：「男の料理」講座・・・本事業で収穫した富波産里芋を使い地産地消の奨励、メニューは応募団体が行っている配食サービスのメニューに加える。 「味噌造り」講座・・・ＪＡぎふの指導を受け、無添加手造り食品の創出 「蒟蒻づくり」講座・・・富波産の蒟蒻いもをつかい加工して新たな青波ブランドの創出

	活動③：グリーンツーリズム
	内容：都市部へフィールドを提供することによって広域の地域交流を深める。富波地区の複数の住民が自宅を開放して、民泊を企画。また市の施設で当該地区の北部に隣接する「グリーンプラザみやま」を利用した体験学習を企画予定
応募団体名	特定非営利活動法人 どんぐり会
リンク	http://npo-dongurikai.com/
部局／担当者名	副理事長（事務局長）宮川 佳子
連絡先	（０５８１）５２－２５１２
推薦市町村名	岐阜県山県市